

代数系 I テスト問題  
2005.07.25. 実施(吉原)

□1 環  $R$  は可換で単位元  $1$  を持つとする。  $I$  は  $R$  のイデアルとして、以下の問いに答えよ。

(1)  $R = I$  である必要十分条件は  $I$  が単元を含むことである、を証明せよ。

(2)  $a, b \in R$  に対して、 $a \sim b$  を  $a - b \in I$  として定義すると、 $\sim$  は同値関係をみたすことを証明せよ。

(3)  $a \sim a', b \sim b'$  のとき、 $a + b \sim a' + b'$ 、 $ab \sim a'b'$  を証明せよ。

□2 整数環  $\mathbb{Z}$  に関して次の問いに答えよ。

(1) 整数  $m$  と  $n$  が互いに素なとき、 $mx + ny = 1$  をみたす整数  $x, y$  が存在することをイデアル論の立場から証明せよ。

(2) イデアル  $(21, 110)$ 、 $(21) \cap (110)$  の生成元を求めよ。

(3) イデアル  $I = (110)$  を含むイデアルをすべて求めよ。

(4)  $0$  でない素イデアル  $P$  は極大イデアルであることを証明せよ ( $\mathbb{Z}$  は PID であることを用いてもよい)。

以下剰余環  $R = \mathbb{Z}/(21)$  に関して次の問いに答えよ。

(5)  $R = \mathbb{Z}/(21)$  の零因子と単元をすべて求めよ。

(6)  $R$  の元  $\bar{2}$  に対して  $\bar{2}^n$  が  $R$  の単位元になるような、最小の  $n$  を求めよ。

□3 環  $R = \mathbb{Z}[\sqrt{-5}]$  について以下の問いに答えよ。

(1)  $R$  の単元を求めよ。

(2)  $R$  において  $2$  と  $1 + \sqrt{-5}$  は既約元であることを証明せよ。

(3)  $6$  を  $R$  において既約元に分解せよ。

(4)  $R$  において  $2$  と  $1 + \sqrt{-5}$  は素元でないことを証明せよ。

(5) 環として  $R$  と  $\mathbb{Z}$  の違いは何か？